



戦

跡ウォーキングに行ってきた。歩こう会初参加でした。歩きながらバラを見ながら、また帰宅した後も、一日中戦争のことを主人と語りました。空襲や特攻隊の方の話など、知らなかったことがたくさんありすぎて…。本当に鹿屋市民なのに鹿屋のことを知らないということを感じました。次回もぜひ参加したいです。いや参加して知っておくべきだなあと思いました。大変有意義な一日をありがとうございました。(マリスミゼルさん・55歳・女性)

お便りありがとうございました。お客様やお友達に鹿屋のお土産を何にしようかと悩むことがありますよね。というのも鹿屋は食の宝庫と言われ、美味しい食材がたくさんあるからなのかもしれませんね。今回、広報かのやの記事を参考にさせていただけたということは本当にありがたいです。これからも市民の皆さんのお役に立てるような情報をどんどん発信していきます。

11 月号表紙の小亀の一人立ちの様子や夕焼けのかがやきがきれいでした。ウミガメを保護されている方にも感謝します。広報かのやはイベント等の情報が盛りだくさんで、バッグに持ち歩くように致しますのでよろしくお願致します。(とんちゃんさん・64歳・女性)

鹿屋市の海岸には毎年ウミガメが上陸し、産卵しています。今年は、3頭が上陸しそのうち1頭が産卵しました。海に向かって行った子ガメが、親となって帰ってくるように、私たちはこれからも鹿屋の海岸を守っていかないといけないですね。

このほか、複数のおハガキをいただきます。今号で掲載できなかつたおハガキについては、ホームページで公開しています。

25 Kanoya City Public Relations

大

隅「食のおみやげ」ナンバー1 決定的記事がとて良かったです。商品の写真が大きく掲載されていて、楽しく読ませていただきました。鹿屋のお土産を何にしようかと悩むことが多かったので、今回の記事はとても参考になりました。ぜひ購入したいと思います。(Y・Mさん・38歳・女性)

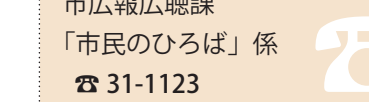
マイナンバー制度についてマスコミなどで騒がれ出して「一体どうなるんだろう」と不安になった人は多いと思います。将来的には電気や水道と同じように日常生活で欠かせないインフラとなっていくようですので、今私たちは行政・社会の仕組みが大きく変わる歴史的転換期に直面していると言っても過言ではないかもしれませんね。

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！ ※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1 市広報広聴課 「市民のひろば」係 ☎ 31-1123

市民の皆さんからの お便りを募集

お名前／ふりがな
電話番号
年齢／性別
歳 男 ・ 女
プレゼント
要 ・ 不要



8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 広報広聴課 Kanoya 「市民のひろば」係 行

No.239

お手数ですが 52円切手をお貼りください